

『 文系の皆さんにも伝えたいんです 』

東北大学 医学部 保健学科 看護学専攻 (※氏名削除)

みなさんこんにちは。私の進路先を見ておわかりのとおり理系です。実際文系科目よりも化学とか数学、物理のことを考える時間の方が古典単語を覚えるよりも好きです。ただ、これから私がお伝えすることは文系の皆さんにも通じることだと思うので、上のような題名にさせていただきました。是非読んでください！

【 受験期の私を少しだけ紹介 】

塾なし。予備校なし。通信教育なし。南高校を最後まで信じた者です。勉強場所は自習室 → 物理室 → 教室 → 自習室という感じで時期によって違いました。課外は始め全教科取りましたが、結構疲れて時たま自主休講… (もちろん後期からは全部出席しました!)。マーク模試では先生に「最低でもあと100点欲しいねえ」と言われ(11月頃?)、もちろん第一志望の東北大学はE判定。東北大オープン模試ではあと3点でB判定というところまでできたけれども、マーク模試では全てE判定。あげくの果てにはセンター試験で盛大に低い点数を出し、E判定という崖っぷちを歩き続けていました。こんな一見受験ガチ勢ではない私がどうして合格することができたのか。そこで私が意識していた勉強法をお教えます。(もちろん受験に対しては本気でした)

【 全教科で通じる私の勉強法 】

右ページでたびたび出てきていますが、私が勉強するときに意識していたことは「本質を理解しよう」ということです。私自身何度も「暗記しよう!」と思ったことはあります。ただ、すぐに忘れて一からやり直しになるし、頭が良くなっていると思いきや、楽しくないし、まず非効率です。そこで私は何をしたか。私は徹底的に基礎を叩き込みました。授業でセンター試験対策が始まる直前(12月頃)まで、勉強するときには必ず教科書・資料集・辞書があつて、すぐに調べられるようにしました。具体的には、数Aの場合の数で出るPとCの違いをセンター試験の直前に調べたり、二次試験直前には英単語のbecauseの使い方・役割がわからなくなり辞書で引いたりなど、こんな簡単なこと!?! 本当に東北大学に行く予定なのか!?!と思われるレベルまで調べ尽くしていました。もちろんずっと基礎を勉強していた訳ではありません(基礎だけは夏休み頃と)。応用発展もきちんと解いていました。ただ、その際も解説を読んでわからないことがあれば教科書・資料集を眺めていました。つまり私が言いたいことは、基礎を確認することから離れるな、ということです。この勉強法はとても時間がかかるし、プライドはずたずたになるし、中には「暗記の方が楽し、そんなに志望校高くないし、遠回りな気がする」と思う方がたくさんいるでしょう。けれども、急がば回れ。うさぎとかめ。楽をして合格することなどありえませんが、ぜひ今からでも始めてみてください!

【 圧倒的二次力・記述力 】

私が合格することができた理由は、記述力があつたからだだと思います。今までの模擬試験にしても記述模試・オープン模試ではE判定は取っていません。それは才能でも運でもなく、早いうちから青チャートや英語の例文集に触れ、ずっと記述対策をしていたからかもしれません(おかげでマークは大の苦手でした。だからセンター試験対策もきちんとしてください!)。またセンター利用で私大に行く人や面接だけで受験する人、あるいはセンター試験の方の割合が高い人は、記述力は二の次だと思います。しかし将来、英文を読むことになるし、レポートも書く。さらに記述力がある人は二次の割合が高いところを目指しやすく逆転も可能。つまり進路の選択肢が広がるのです。ただ記述力を一朝一夕で身につけることは不可能です。だから一気に学年+1時間やれとは言いません(3年生に限っては部活動引退前でも2,3時間は欲しいです)。毎日少しずつ机に向かっていってほしいです。

人が何かを習慣づけるのには3週間かかるといいます。簡単にいうと、毎日歯磨きするように「ああ、勉強してない!気持ち悪い!」という状態になるためには3週間必要ということです。初日から3時間など誰でも無理ですから、30分からでもいいので、マックでもIKEAでもどこでもいいので是非友達と一緒に3週間だけでも勉強を始めてみてくださいね。

拙い文章でしたが最後まで読んでいただきありがとうございました!部活動も勉強も青春も全力でがんばれ!

進路先	東北大学 医学部 保健学科 看護学専攻	(※氏名削除)	部 活 動 生 徒 会	弓道部
入試種別	A0 / 指定校 / 公募推薦 (センターあり・なし) / <input checked="" type="checkbox"/> 一般 (前期・後期) / その他		出身中	長町中
志望先決定まで志望理由・決定時期	元々医療従事者を目指しており、高1のOCで校舎が綺麗というところから東北大学に興味を持ち始めました。そして、高3の夏休み頃に看護師になろうと強く思いました。			

高校時代の概況 (10月頃の様子)

	項 目	1 年	2 年	3 年	
1	志望進路・大学・学部	東北大学 医学部	東北大学 医学部	東北大学 医学部 保健学科 (看護)	
2	登校時刻→帰宅時刻	8:20 → 19:00	8:20 → 19:00	8:25 → 19:30	
3	授業外平日平均学習時間	～2時間	～2時間	5時間	
4	起床時刻→就寝時刻	7:00 → 23:30	7:00 → 23:30	7:00 → 23:30	
5	平均睡眠時間	7時間	7時間	7時間	
6	読書冊数 (年間)	1冊	1冊	1冊	
7	塾・予備校・添削	なし	なし	なし	
8	得意科目	数学	数学	化学	
9	不得意科目	現代文	現代文	現代文	
10	特に心がけたこと	毎日勉強しよう	毎日勉強しよう 部活動で結果を残そう	基礎！基礎！基礎！	
11	悩んだこと・苦労したこと	小テスト・課題が多い	家に帰ると眠い	物理全然わかんない…	
12	授業への取組み 得意科目に◎印 苦手科目に△印 具体的学習方法 ・お勧め勉強法 ・成功したこと ・失敗したこと ・その他	△ 国語	小テスト対策 (平常点のため)。寝ない (定期テストで困らないように)。	この授業を国語の勉強時間にするようにした (つまり授業外勉強時間ゼロ)。	
		社会		《地理選択》テストがんばる。	問題と資料集・データブックを並べて勉強。なるべく暗記しないようにした (理解できたら自然と覚えられます)。
		数学	青チャート毎日少しずつ。	黒板の解答をノートに写すだけの時間にならないように気をつけた。課題きちんと解く。覚えが悪い。	センター試験対策は授業中だけ (12, 1月以外)。二次対策として青チャートを解いていた。
		◎ 理科	基本ちゃんぶんかんぶんでした。授業中、しょっちゅう首をかしげていた気が？	無機化学を猛勉強。けれど、テスト終えて無機から離れたとたん忘れていった。無機は継続するべき。	暗記にならないように、本質を理解するように教科書・参考書・図説・問題の解説を熟読していた。
		英語	小テスト対策。単語はもちろん、先に (文法書の) 例文を覚えておくべき。単語だけやるのは非効率。	予習必須。だけど、和訳はしていきませんでした。SVOCがわかるように印だけつけていました。あと新出単語はチェック。	単語 (授業中でも単語) 多くの長文読解の問題に触れていったが、まだ英語へのやる気が起きなかった。(10月頃)
13	おすすめの学習方法・受験勉強開始時期・参考書・問題集・課外・2次試験・小論文・面接対策・課題研究の内容など ・基本的に「暗記」という方法をやるべき！ 定期テストぐらいは暗記でなんとかできます (実体験)。けれども本番。すべて暗記で挑むと突然覚えていることがパッと消え、思い出そうとしても時間がせまってくるため焦りを覚え、汗だくだくになりながら考えても、最終的に問題を捨てるという可哀想な結末を迎えるのです。だから、私は「本質を理解する」という方法をおすすめします！ 詳細は左ページにありますが、どの教科も「暗記」より「理解」のほうが大切なことは自明だし、もちろん暗記するしか方法はないもの (例；有機化学の官能基、漢字、6分の1公式…) は仕方がないにしても、是非「暗記しよう」ではなく「理解しよう」で勉強してみてください！ ゴールへの時間は暗記より数倍かかりますが、学力と解答するときの質・楽しさは暗記ですませた人よりも桁違いに高いです！				
14	その他、後輩へのアドバイス (生活や行動など・〇〇がうまくいった〇〇しておけばよかった、など) ・勉強！勉強！と言ってきましたが、「遊ぶ暇あるなら…」「スマホ見る時間あるなら…」などと言われて素直に勉強してきた子なんて少ないでしょうからひとつだけ。遊んでも良いし、スマホは好きなだけ見てください。(私も受験期普通に見ていたし) けれども、勉強は早くに始めた者勝ち、早くに意識を向けた者勝ちです。必然的に受験勉強は始まるし、勉強していきます。だからと言って、それまで何もなくて良いかと言われるばそれは絶対に間違い。大学のレベルはどうかあれ、「もうちょっと早くからやっていたらよかったー」状態にならないように、自分自身をしっかりコントロールして、勉強を始めてください！ (結局勉強しろでした。すみません…)				
15	その他の合格状況				